

Amenity



株式会社ツカモトコーポレーション

平成31年3月期 第2四半期 決算（参考資料）

Stylish

Beauty

連結決算サマリー(概要)

(百万円)

	第99期 自平成29年4月1日 至平成29年9月30日	第100期 自平成30年4月1日 至平成30年9月30日	昨年比 増減	業績予想 第2四半期	業績予想 差異
売上高(百万円)	10,011	9,181	$\Delta 829$ 91.7%	9,000	181 102.0%
営業利益(百万円)	117	62	$\Delta 55$	10	52
経常利益(百万円)	119	77	$\Delta 42$	0	77
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	752	48	$\Delta 704$	0	48

連結業績のポイント

第100期

①売上高は9,181百万円と前期比91.7%、829百万円の減収となる。

第1四半期は増減率4.9%の増収であったが、第2四半期は和装事業、ホームファニッシング事業において減収となり、累計の結果は8.3%の減収となった。

②経費節減を推進した結果、販売費及び一般管理費は前期比92.7%、212百万円の削減となった。一方総利益額は前期比91.0%、269百万円の減益となり、営業利益は55百万円減少の62百万円となった。

③経常利益は42百万円減少の77百万円。親会社株主に帰属する当期純利益は48百万円となった。

昨年度は4月にリブラビルの売却の特別利益743百万円があったため、前年差は△704百万円となった。

業績予想からは、売上高181百万円増、営業利益52百万円増、経常利益77百万円増親会社株主に帰属する当期純利益48百万円増といずれも予想を上回った。

連結貸借対照表(簡略版)

(百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	前年比 増減		前連結会計年度	当連結会計年度	前年比 増減
	平成30年3月31日	平成30年9月30日			平成30年3月31日	平成30年9月30日	
資産の部	27,944	27,361	△582	負債の部	16,272	15,596	△676
流動資産	8,308	7,442	△866	流動負債	10,822	11,115	293
現金及び預金	1,813	1,854	41	支払手形及び買掛金	3,728	3,405	△323
受取手形及び売掛金	3,859	3,025	△833	短期借入金	6,374	7,144	770
たな卸資産	1,892	1,978	86	その他	719	565	△153
その他	743	583	△159	固定負債	5,450	4,480	△969
固定資産	19,636	19,919	283	長期借入金	2,100	1,030	△1,070
有形固定資産	13,444	13,405	△39	繰延税金負債	2,439	2,517	77
建物及び構築物	2,714	2,679	△35	その他	910	933	22
土地	10,581	10,581	0	純資産の部	11,671	11,765	93
その他	148	144	△4	株主資本	10,375	10,303	△71
無形固定資産	34	80	46	資本金	2,829	2,829	0
投資その他の資産	6,156	6,433	277	資本剰余金	709	709	0
投資有価証券	4,011	4,261	250	利益剰余金	6,940	6,868	△71
出資金	1,500	1,500	0	自己株式	△103	△104	△0
退職給付に係る資産	404	417	13	その他の包括利益累計額	1,296	1,461	165
その他	240	254	△13	その他有価証券評価差額金	1,175	1,348	173
				その他	121	112	△8
資産の部	27,944	27,361	△582	負債純資産合計	27,944	27,361	△582

連結損益及び包括利益計算書(簡略版)

(百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	昨年比 増減
	自平成29年4月1日 至平成29年9月30日	自平成30年4月1日 至平成30年9月30日	
売上高	10,011	9,181	△ 829
売上原価	6,977	6,415	△ 561
売上総利益	3,034	2,765	△268
販売費及び一般管理費	2,916	2,703	△ 212
営業利益	117	62	△55
営業外収益	81	81	△0
営業外費用	79	66	△13
経常利益	119	77	△42
特別利益	743	-	△743
税金等調整前当期純利益	862	77	△785
法人税、住民税及び事業税	110	29	△81
親会社株主に帰属する当期純利益	752	48	△704
親会社株主に係る包括利益	829	213	△615

連結キャッシュ・フロー計算書(簡略版)

(百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間
	自平成29年4月1日 至平成29年9月30日	自平成30年4月1日 至平成30年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	363	529
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,027	△63
財務活動によるキャッシュ・フロー	△186	△423
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,203	41
現金及び現金同等物の期首残高	1,659	1,803
現金及び現金同等物の期末残高	3,863	1,844

セグメントの業況

和装事業

- 引き続き利益重視施策により営業管理体制の合理化と不採算催事の見直しを図るが催事での売上不振が響いた。

- 利益率の向上 +0.2%
- 経費の削減 △95百万円
- 売上高 1,645百万円(去年は2,095百万円)

- セグメント利益は、△71百万円となり減収減益となり、赤字に転落した。

昨年10月に新会社ツカモト市田株式会社がスタートし、売上規模を追わず採算ベースへの改革に取り組んでおります。

洋装事業

- アパレル事業は売上高は899百万円(前年比79.2%)と大幅な減収となったが、メンズの物流費等の経費節減が進んだことや、レディースOEMでは不採算の取組をやめ、利益率の改善を進めた結果、利益率は+1.1%となった。営業利益は21百万円で黒字となった。
- ユニフォーム事業は第1四半期に大口受注物件を獲得したことで売上高は2,998百万円(前年比101%)と増収となった。総利益率は+0.9%増加、営業利益は171百万円で、増収増益となった。

前年比	アパレル	ユニフォーム
売上高	79.2%	101%
総利益率	+1.1%	+0.9%
経費	△104百万円	+27百万円
前年差 セグメント利益	+76百万円	+4百万円

この結果洋装事業全体では、売上高3,897百万円(前年比94.9%) セグメント利益193百万円(前年比106.4%)と減収増益となった。

ライフスタイル事業

- ホームファニシング事業は、百貨店の売上減少が続き、売上高は1,894百万円(前期比89.8%)と減収となったが、不採算店舗からの撤退や経費の節減に努めた結果、営業利益は△125百万円(前年差+54百万円)と改善しました。
- 健康・生活事業は、新商品の開発投入の遅れにより第1四半期は苦戦したものの、第2四半期はインターネット通販やGMS家電量販店での浄水機器の販売が好調であったため累計では売上高1,349百万円(前期比103.5%) 営業利益は96万と増収増益となった。

前年比	ホームファニシング	健康・生活
売上高	△89.8%	103.5%
総利益率	1.1%	-1.6%
経費	△73百万円	△26百万円
前年差 セグメント利益	+54百万円	+15百万円



この結果、ライフスタイル事業全体では、売上高3,244百万円(前年比95.0%) セグメント利益△124百万円(前年差+69百万円)と売上高は減少しましたが、損益は改善しました。

セグメント情報

当連結会計年度(自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)

(百万円)

	和装	洋装	ライフスタイル		建物の賃貸	合計
			ホーム ファニシング	健康・生活		
セグメント売上高計	1,645	3,897	1,894	1,349	472	9,259
基幹事業売上高計	1,645	3,897	3,244		472	9,259
セグメント利益又は損失	△71	193	△125	0	251	245
基幹事業利益又は損失			△124			
昨年比売上増減	△449	△207	△214	45	△3	△829
昨年比基幹事業売上増減			△169			
昨年比利益又は損失増減	△93	75	54	15	6	54
昨年比基幹事業利益増減			69			

前連結会計年度(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

	和装	洋装	ライフスタイル		建物の賃貸	合計
			ホーム ファニシング	健康・生活		
セグメント売上高計	2,095	4,104	2,109	1,303	475	10,088
基幹事業売上高計	2,095	4,104	3,413		475	10,088
セグメント利益又は損失	21	117	△179	△14	245	190
基幹事業利益又は損失	21	117	△194		245	190

セグメント(基幹事業)の傾向 (4月-9月)

(百万円)

		平成28年度 第2四半期	前年比	平成29年度 第2四半期	前年比	平成30年度 第2四半期	前年比
和装事業	売上高	2,498	88.6%	2,095	83.9%	1,645	78.6%
	セグメント利益	△41	158	21	63	△71	△93
洋装事業	売上高	4,610	107.9%	4,104	89.0%	3,897	95.0%
	セグメント利益	68	113	117	49	193	75
ライフスタイル事業	売上高	3,600	94.4%	3,413	94.8%	3,244	95.0%
	セグメント利益	△168	△13	△194	△25	△124	69
建物賃貸業	売上高	611	98.5%	475	77.7%	472	99.3%
	セグメント利益	256	4	245	△11	251	6
全社	売上高	11,199	97.7%	10,011	89.4%	9,181	91.7%
	営業利益	20	313	117	97	62	△55

連結業績予想の進捗 【売上高】

(百万円)

売上高	第1四半期	第2四半期	第3四半期	通期
今期	4,059	9,181	---	---
進捗率		102.0%		48.3%
業績予想	---	9,000	---	19,000
経常利益	第1四半期	第2四半期	第3四半期	通期
今期	△138	77	---	---
進捗率		---		22.0%
業績予想	---	0	---	350

当期利益	第1四半期	第2四半期	第3四半期	通期
今期	△99	48	---	---
進捗率		---		24.0%
業績予想	---	0	---	200

当資料に記載の予想数値を含む将来に係る情報は、現時点における仮定を前提としています。実際の業績は、今後の不確定な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。当資料の一部又は全部を弊社の許可なく、転写・複写することのないようお願い申し上げます。

copyright ©Tsukamoto Corporation Co., Ltd.



株式会社ツカモトコーポレーション